

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	令和7年度第1回武蔵村山市青少年問題協議会
開 催 日 時	令和7年7月28日(月) 午前9時30分～午前10時15分
開 催 場 所	市役所301会議室(市役所3階)
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：山崎会長、清水委員、金井委員、小川委員、波多野委員、石橋委員、平井委員、加藤委員、渡邊委員、梶原委員、細田委員、福泉委員 欠席者：池谷副会長、土方委員、矢崎委員、菅委員 事務局：子ども家庭部長、子ども政策課長、子ども政策係長
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱書の交付</li> <li>3 会長挨拶</li> <li>4 委員自己紹介</li> <li>5 報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 武蔵村山市青少年問題協議会について</li> <li>(2) 令和7年度青少年関係事業について</li> <li>(3) 令和7年度市内クリーン作戦実施結果について</li> <li>(4) 令和7年度「青少年の被害・非行防止全国強調月間」(7月1日から7月31日まで)対応事業について</li> </ol> </li> <li>6 議題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 武蔵村山市青少年問題協議会副会長の選任について</li> <li>(2) 令和7年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策(案)について</li> <li>(3) 武蔵村山市青少年健全育成基本方針の策定について</li> <li>(4) 武蔵村山市における青少年の健全育成について</li> </ol> </li> <li>7 その他(情報交換等)</li> <li>8 閉会</li> </ol>
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	<p>議題(1) 武蔵村山市青少年問題協議会副会長の選任について 青少年問題協議会副会長は池谷委員とする。</p> <p>議題(2) 令和7年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策(案)について 事務局案のとおり決定する。</p> <p>議題(3) 武蔵村山市青少年健全育成基本方針の策定について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 武蔵村山市青少年健全育成基本方針の策定方針について 事務局案のとおり決定する。</li> <li>2 武蔵村山市青少年健全育成基本方針策定検討委員会の委員の互選について 事務局案のとおり決定する。 (清水委員、金井委員、波多野委員、梶原委員、細田委員、福泉委員)</li> </ol> <p>議題(4) 武蔵村山市における青少年の健全育成について 細田委員から市内小学生の現況等について、福泉委員から市内中学生の現況等について、それぞれ情報提供いただいた。</p>

審 議 経 過

(主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)

(発言者)  
◎印=会長  
○印=委員  
●印=事務局

報告事項(1) 武蔵村山市青少年問題協議会について  
報告事項(2) 令和7年度青少年関係事業について  
報告事項(3) 令和7年度市内クリーン作戦実施結果について  
報告事項(4) 令和7年度「青少年の被害・非行防止全国強調月間」(7月1日から7月31日まで)対応事業について  
—報告事項(1)(2)(3)(4)について事務局から説明—

【質疑・意見等】

質疑等なし

議題(1) 武蔵村山市青少年問題協議会副会長の選任について

—議題(1)について事務局から説明—

【質疑・意見等】

- ◎ 協議会の副会長について互選したい。推薦もしくは立候補はあるか。
- 本協議会の副会長として、これまでに引き続き池谷委員にお願いしたいので推薦する。
- ◎ ただいま池谷委員を副会長にと推薦があったが、これに御異議等あるか。
- 異議なし。
- ◎ 異議なしということで、副会長については池谷委員にお願いする。

議題(2) 令和7年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策(案)について

—議題(2)について事務局から説明—

【質疑・意見等】

質疑等なし。

議題(3) 武蔵村山市青少年健全育成基本方針の策定について

—議題(3)について事務局から説明—

【質疑・意見等】

質疑等なし。

- ◎ 質疑等がないようなので、青少年健全育成基本方針策定検討委員会の委員の互選に移る。検討委員会の委員について、立候補があればお願いしたい。

—立候補者なし—

- ◎ 立候補がないようなので、事務局案があればお願いする。
- 事務局案として、清水委員、金井委員、波多野委員、梶原委員、細田委員、福泉委員の6名の方をお願いしたいと考えている。
- ◎ 特に意見等がないようなので、事務局から推薦があった6名の方を検討委員会の委員とする。

議題(4) 武蔵村山市における青少年の健全育成について

- ◎ 武蔵村山市における青少年の健全育成について、第二小学校校長である細田委員より児童の近況についてお話いただきたい。
- 私自身、令和7年4月1日に武蔵村山の学校に初めて着任したところ

で、他の自治体の学校等を色々回ってきたが、まず学校に入って子どもたちと過ごす中で一番強く残ったことは、武蔵村山の子どもたちは挨拶がしっかりできるなど感心したところである。

もちろん大人目から見て子どもたちの挨拶はまだまだというところは否めないが、総じて言うと自ら進んで挨拶できることは良いことかと思っている。

現在、ほとんどの小学校で6年生が日光移動教室に行き、大きな事故やけがなく済ませたところである。

ここでは、子どもたち同士が交流する姿、自分の役割を果たす責任感、または親元から離れて身の回りのことをやらなければいけないという自立心がこうした宿泊行事では子どもたちの健全育成上、有益なものと考えている。

また、このような宿泊行事をしっかりとやることで保護者の方々の信頼を受けることができるので、今後そういった保護者の方々と学校がより連携して密にするためには非常に良い行事だと思っている。

武蔵村山は地域の方々としっかりお祭り等で子どもたちの面倒を見ていただけるということで、二小の近くでは今月13日の日曜日に、例大祭という大きなお祭りが4か所で行われており、そこで子ども神輿を担いだり、山車を引いたりする中で、地域の方と子どもたちが顔見知りになる関係になるところが非常に良い行事だと思っている。

また、子どもたちが楽しみながら地域の方々と触れ合うということは健全育成上非常に有効であると思ったところであり、子どもにとってもそのような活動から地域愛・郷土愛が生まれるのではないかと思っている。

大人や子どもの関係でいうと、先ほど資料にもあったが、栄村駅伝というところに二小の子どもたちが参加したので現地に行ってきたところである。

一番良いと思ったのが、地域の顔見知りになった大人の人たちが自分と一緒に真剣に走っている姿は、お祭りでもそうだが見本となる大人が近くにいるんだということを、子どもたちが体験を通して学べる良い機会になったと思う。

いじめに関しては、例年全国的にもいじめの認知件数は高まっているため、東京都においても市においても学校においても早期発見、未然防止が大事だがどうしても起きてしまうものなので、学校組織として全力で取り組んでいくというような意識が例年高まっているのではないかと考えている。

また五中サミットといって五中、八小、十小、二小、武蔵村山高校の生徒会代表・児童会代表の子どもたちが集まって今年度もいじめについて、それぞれの学校の取組を意見交換して今後の活動や気持ちを高めるようなサミットがあった。このサミットを経て、いじめの取り組みを教員からだけでなく子どもたち自身が主体となって取り組めるような教育体制をしていくことが重要であると思ったところである。

引き続き地域の方々に見守られながら学校と連携して青少年の問題また健全育成に努めていきたいと考えている。

◎ 続いて、小中一貫校大南学園第四中学校校長である福泉委員より生徒の近況についてお話いただきたい。

○ 市内中学校の現状についてお話させていただく。全体としては比較的落ち着いたスタートを切っており、細かいことはいくつかあるが、おおむね子どもたちは安全に過ごしているような状況である。5月31日に予定されていた運動会については天候の関係で各校その日に実施ができ

ず、学校単位でそれぞれ延期をするなどして対応したが、当日だけでなく、準備や運営で友達と関わる、練習の中でお互いを思いやりといった気持ちを育む中で健全育成ができていていると考えている。

7月に入って中学校の地区では公民一体の職場体験を、市内あるいは学校周辺の事業所の御協力のもと実施しており、そこで地域の職場で働く体験を通して自らの将来について考えたり、あるいは働くということについて考えたりする機会をいただいた状況である。まだ実施していない学校についても9月に予定しているので、9月までには全ての学校で第2学年の職場体験を実施する計画である。

今後については、2学期には5校とも修学旅行を控えており、10月以降は合唱コンクールなどの実施も予定されている。現在それらの準備を含めて様々な活動をしているところである。

一方で生徒個々の様子を見ると、学業不振や生活リズムの崩れによる不登校生徒がいるのも各学校の課題となっている。現状では各校で開設している別室に登校する、または、市内のゆうゆう教室や第三中学校に開設されているチャレンジクラス等の活用を図ってこれらの子どもたちの社会的自立を図る取組を各校で進めていくところである。

この取組を進めるに当たっては学校だけでは立ち行かない所もあるので、保護者や地域、関係諸機関と連携を取りながら対応しているところである。

先ほど市長からの挨拶でもあった、SNSやLINE上でのトラブルはどうしても発生してしまうという現状がある。特に放課後や土日・休日といった学校外の時間においてこういったトラブルが発生している。

内容としては悪口を書いた、拡散した、されてしまった、あるいはオンラインゲームで知り合った仲間と気が付いたら犯罪に巻き込まれるような状態になっているというようなことがあるというのは把握している。

このようなことが起こっている中で、学校がそのことに対して子どもに指導しようとしたときに、自分は悪くないとかあるいは周りの人が悪いといった自己弁護に走るケースがあり、また、保護者の方も問題が大きくなってから初めてそのことを知るといことが多い。

4月の保護者会で我々中学校長会からは、子どもにスマートフォンを持たせるときは保護者の責任でという話をしているが、いざ問題が起ってしまったときは、全部学校で何とかしてほしいというような問い合わせが多い現状である。

SNS以外のところでも、いじめやからかいなどの指導について学校で取り組んでいる。いじめの認知件数が増えたというのはいじめの件数が増えたというだけではなく、我々教員がいじめというものについてアンテナを高くして、いじめの疑いがあるものも含めて取り上げているというのが実際のところである。

いじめが疑われるケースについては、周りもやっている、あるいは自分は悪くない、自分も言われた、そんなつもりではなかったというようなことを言って自己弁護に走るケースが散見される。このような問題に関して学校としては、SNS教室を開設して保護者とともに未然防止を呼び掛けたり、または道徳の授業を通して相手に思いやりや自己の行動に責任を持つことについて考えさせたりする指導を行っているところである。

他方で、学校の中だけでなく家庭に問題を抱えている生徒も多数いる。具体的な内容は多岐に渡るが保護者からのネグレクト、ヤングケアラー、保護者の家庭内不和など様々な要因があり、このようなことにつ

	<p>いては学校だけでは解決できないので、子ども家庭支援センターや児童相談所等と連携をとりつつ、また、地域の方々と話をさせていただきながら今後も対応を進めていき、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めているところである。</p> <p>○ 先ほど、児童の近況について報告させていただいたが、もう1点報告させていただきたい。</p> <p>先ほど五中校区の話させていただいたが、今年度、初めての取組として五中の生徒会を中心に、二小、八小、十小と協力して8月22日に「MMフェスティバル」というお祭りを十小で開催する。</p> <p>MMフェスティバルについては、昨年度に五中サミットで五中の生徒会長がお祭りのようなものを開いて、地域の御高齢の方を元気づけるような取組を実施したいという純粋な思いで提案した内容を実現させたイベントとなっている。</p> <p>このような、子どもたちが楽しませてもらうだけではなく、御高齢の方や地域の方々とともに、何か元気づけるような取組の第一歩をスタートできるというようなことは、本市における青少年の健全育成の取組として良い成果になるのではないかと思って御紹介させていただいた。</p> <p>◎ ただいま、細田委員、福泉委員からそれぞれの立場で青少年の近況についてお話をいただいた。何か御質問、または御意見等あればお願いします。</p> <p>◎ 先ほど報告のあったMMフェスティバルについては、教育委員会も協力しているのか。</p> <p>○ 教育委員会にも協力いただいている。このイベントについては、教育委員会の御支援をいただくことによって五中の生徒会長や生徒の思いを実現できると考えているので、教育委員会の大きな支援の中で協力しながら子どもを主役にもっていくという取組になっている。</p> <p>その他（情報交換等）</p> <p>◎ その他として、提供していただける情報等があればお願いしたい。</p> <p>— 意見等なし —</p>
--	--

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 <span style="float: right;">傍聴者： _____ 0人</span></p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">[ _____ ]</p>
--------------------	---

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____）</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等： _____）</p>
---------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>子ども家庭部 子ども政策課（内線：175）</p>
--------------	------------------------------

（日本産業規格A列4番）